

# 駒ヶ根民報

No.1375  
2017.1.8  
日本共産党  
駒ヶ根市委員会  
Tel 83-2969

## 新しい年 国会議員先頭に 市民運動と野党と力を合わせて 暴走政治転換のために頑張ります

新年あけましておめでとう  
ございます。昨年の参院選で国  
会へ送っていただいていたから約  
半年、元気に論戦に挑んでいま  
す。

初質問のリニア問題では、建  
設ありきで住民の声を聞かなか  
いJR東海と国の姿勢がハッ  
キリしました。

COP22に伴い開催され  
たIPU会議に出席し、とりわ  
け途上国での気候変動の深刻  
さ、また原発や石炭火力を推進  
するという世界の流れに逆行  
する日本政府の姿勢を感  
謝しました。



年明けの通常国会で追求し  
ていきたいと思えます。

年始から激動の国会情勢と  
なります。

「市民と野党の共同」が国政選  
挙の結果に大きく関わること  
は誰もが認めることです。

まさに市民の声が政治を変  
える新しい情勢、私も力を合  
わせます。

日本共産党

参議院議員

武田良介

新年あけましておめでとう  
ございます。

皆さんの大きなお力で、11  
年ぶりに北陸信越ブロックか  
ら国会におくっていただい  
て3年目を迎えました。

この間、野党と市民の共同が  
広がり、参院選で大きな政治の  
変化をつくりだしました。

新潟県知事選挙での歴史的  
勝利、「自民王国」といわれた  
富山市議補選で党の議席倍増、  
得票率倍増を勝ちとったこと  
は、「政治は変えられる」とい  
うメッセージとなつて全国を  
励ましています。

来るべき総選挙は、まさに歴  
史を変えるたたかいです。

北陸信越ブロックで2議席  
を必ず勝ちとつて、安倍政権打  
倒、野党連合政権への扉をこ  
え、野党連合政権として全力を  
尽くす決意です。

ともに頑張ります。

日本共産党

衆議院議員

藤野保史

日本共産党

参議院議員

井上哲士

日本共産党  
駒ヶ根市議団

坂本やすひこ  
竹村ほまれ



政府予算案、軍拡、暮  
らし・福祉にしわ寄せ

2017年度(平成29年  
度)政府予算案の一般会計総額  
は97兆4547兆円と16  
年度当初予算を7329億  
円上回りました。当初予算として

過去最大です。  
軍事費は5兆1251億  
円で5年連続で増え続け、16年  
度当初予算と比べ710億  
円も増額し、過去最大を更新し  
ました。

社会保障予算は、自然増  
さえ賄おうとはせず17年度  
は概算要求からさえ1400  
億円も削減しました。  
医療も介護も年金も改悪の  
連続です。

これでは国民本位の財政な  
どとは言えません。  
今こそ、税金の集め方、税金  
の使い方の抜本的改革に踏み  
出す必要があります。日本共産  
党は抜本的な組み替えを要求  
していきます。

### 2017年度 政府予算案の概要

【一般会計】	97兆4547億円 (0.8)
【歳入】	
税金	57兆7120億円 (0.2)
税外収入	5兆3729億円 (14.7)
新規国債	34兆3698億円 (▲0.2)
赤字国債	28兆2728億円 (▲0.4)
建設国債	6兆0970億円 (0.8)
【歳出】	
政策経費	73兆9262億円 (1.1)
一般歳出	58兆3591億円 (0.9)
社会保障費	32兆4735億円 (1.6)
公共事業費	5兆9763億円 (0.0)
文教科学費	5兆3567億円 (▲0.0)
軍事費	5兆1251億円 (1.4)
地方交付税	15兆5671億円 (1.9)
国債費	23兆5285億円 (▲0.4)

(注) カッコ内は16年度当初予算比  
伸び率%、▲は減